

平成29年5月20日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(56回公演)報告

29.5.16 特別養護老人ホーム はなぶさ苑 熊谷市玉井

長かったゴールデンウィークが終わり久しぶりの公演です。メンバー5人が集まって練習する事もなく午前中の公演で、少し不安を感じます。

9時の現地集合で時間前には全員そろいました。この施設には過去何回か伺っていますが、リハビリ部門、地域交流センターその他種々の施設が併設されていて、公演場所が分からず依頼してきた丸山さんに駐車場まで来ていただき案内してもらいました。

今日は施設入所者の誕生日会のセレモニーの後の公演です。

9時50分になりいよいよ我々出番です。入所者60人余の方々からの拍手の中、担当の方の先導で会場に入りました。短い紹介を受け公演が始まりました。

初めに「南京玉すだれ」の演技です。舛田さんからの口上で演技が始まり、会場から調子に合わせて会場から手拍子が起こり、「玉すだれ」を大きく円形に開く「阿弥陀如来か釈迦牟尼か・・・」という箇所では「おお・・・」という感嘆な声があちこちから聞かれました。

次に改めてメンバーの紹介を短くし、栗原さんから「きよしのズンドコ節」を紹介し演技していきました。次にメンバー5人が席に伺って「玉すだれ」手に取って触れてもらうコーナーでは大きく円状に開いた「玉すだれ」を持って、ニコニコ顔で職員の撮影する写真に収まっていた。最後にすっかりマスターした「東京五輪音頭」で公演が終わりました

職員の方からは「入所者と一体となった公演で、全員が楽しめました。是非また来て下さい。」という嬉しい感想をいただきました。その後「みやこ」で美味しいランチを食べ、今日の反省と次回の打ち合わせをして、午後の練習会場「くまびあ」に向かい3時30分頃に家路につきました。



